3) に印刷してあります。

問題は、この用紙の裏(心1)と、二枚目の両面(心2、心

国語表現 (四年) 後期 中間テスト

g 国語表現(四年) 後期 中間テスト

【一】次の表の(ア)~(ソ)に入る言葉を答えなさい。

學教語	基本	謙 瀬 語 I	業瀬語口
(<i>K</i>)	2 10		(4)
(~)			
お見せになる	見せる	お見せする	,
		(4)	
		(1/2)	
お食べになる	食べる	(7)	·
食べられる		(n)	
(<i>\psi</i>)			
見られる	見る		
(月)			
お会いになる	会ら	お会いずる	
会われる	-	(4)	`
な色のになる	好る	(%)	
(大)			
(尺)	着る		
	置く	お聞きする	
		(K)	
	米の		(>)

- から適当なものを選び配号で答えなさい。 適当な言葉を書きなさい。また(あ)~(う)には後の語群(ア)~(オ)【二】炊の各文には敬語の誤りがある。それぞれについて説明した文章の①~⑦に
 - 動詞「③」と過去の助動詞「た」が付いてできた表現である。先生の行「申された」は、基本の動詞「①」の(あ)である「②」に、尊敬の助◇ 先生が申されたことが聞き取れませんでした。

「先生が「④」ことが聞き取れませんでした」と言うべきである。動に(あ)を使っているので間違い。正しくは「①」の(い)を使って

席は空いて(⑤)か」と言えばよい。た表現である。席に(う)を使っているので間違い。正しくは「このしゃる」に、丁寧の助動詞「⑥」と疑問の終助詞「か」が付いてでき「いらっしゃいますか」は、基本の動詞「⑤」の(う)である「いらっくこの席は、空いていらっしゃいますか。

(エ)丁寧語 (オ)美化語(ア)尊敬語 (イ)謙譲語コ(ウ)謙譲語コ(あ)~(う)の選択肢

- ○を解答欄に書きなさい。 【三】炊の各文の敬語の使い方について、間違っている場合は×を、正しい場合は
 - ①「私は先生のことをよく存じ上げています。」
 - ◎「お客様のご住所、お名前をここにお書きしてください。」
 - 後日改めて正確な数字をお知らせいたします。」③「先日父が申し上げました件について、一部誤りがございましたので、
 - 毎「部長、昨日お渡しした書類は拝見してくださいましたでしょうか。」
 - ⑤「どうぞご家族のみなさまでいただいてください。」
 - ⑤「ご容赦くださいますよう、お願い申し上げます。」
 - ⑤「先日の件ですが、私の一存で決定してもよろしいでしょうか。」
 - 「明日、お前の家に参るよ。」③「私」が明日「弟」の家に行くことを「弟」に話すとき、
 - なったようです。| ⑤「病気もここまで進むと、腕のよいお医者様もとうとうさじをお投げに
 - ⑤「御社のロゾーでお待むしています。」

(数語が使える部分で上下関係のない基本の表現に直した場合は得点を認めの理由を<u>文法用語を用いて詳しく説明</u>した上で、正しい表現に直しなさい。」【四】次の文を読み、適切でない表現を指摘し、それがどうして適切でないのかそ

ないので注意すること)。

なお、不適切な表現がない場合には、解答欄に○を書きなさい。

- すので、よろしくお願いします。1.生徒会のほうはのちほど生徒会長のほうからご説明のほうをいたしま
- いのではありませんか。3.開封済みのお菓子を返品するなんて、それはあまりにもお面の皮が厚
- が、明日もう一度お越しいただけないでしょうか。 3.先生は先ほどお帰りになられましたので、お忙しいところすみません
- します。4.オリンピック招致にお尽力くださいましたみなさまに心から感謝いた
- ら、最新刊の雑誌はこちらの書店でお求めできます。
- 【王】次の各問いに記号で答えなさい。
 - れか。
 ①「言っていることを曲げずに遠慮無く議論すること」を意味するのはど
 - (ア) けんけんがくがく (恒々諤々)
 - (イ) かんけんごのごの (値を離を)
 - (ひ) かんかんごうごう (匠々離々)
 - (エ) かんかんがくがく (屁々諤々)
 - られないようにメールを送る形式はどれか。②電子メールを一度に複数の相手に送信する場合、相手に他の送信先を知
 - (F) FO (F) OO (F) mms (H) mOO
 - ⑤世界の文豪とその国の組み合わせとして間違っているものはどれか。
 - (ア) シェークスピア・イギリス (イ) トルストイ・ロシア
 - (中) ゲーテ・ドイツ (土) ヘッヤ・スペイン

- ④SOHOの内容として正しいものはどれか。
 - (ア) ラッシュアワーを避けるために、時間をずらして通勤する。
 - (イ) 自宅で、コンピューターを使って小規模なビジネスを行う。
 - (ウ) 正社員にはならずにアルバイトで暮らす。
 - く。(エ)実際の業務を行いながら、必要な知識や技能を身に付けてい
- ⑤歴史上、日本の呼称でないものはどれか。
 - (ア) 瑞穂の国
- (イ) 秋津島
- (勺) 神津島
- (H) 廠
- 【犬】漢字について汝の各問いに答えなさい。

問1、次の漢字の部首の形を書きなさい。

例 問い 割 答え リ

(ア) 丼 (イ) 郷 (ひ) 串

い。問2.汝の熟語は後の(あ)~(お)のどれにあたるか、記号で答えなさ

- (工) 旦夕
- (あ)同じような意味の漢字を重ねたもの
- (い) 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
- (う) 上の字が下の字を修飾しているもの
- (え)下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
- (お)上の字が下の字の意味をうち消しているもの
- 誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。問3.汝の各文に間違って使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に
 - 店経営に励んでいる。(カ)祖父は選歴を過ぎたが、以前にも増して精力的に家業の商
 - -の研究が進む。(キ) 石油に代表される化石燃料の枯活に備えて、代替エネルギ
 - 子を買い求めた。(ク) 母は娯服問屋が催した着物の展示即売会に行き、袋帯と扇

區 4.	汝の四字熟語の空欄に入る言葉をあとの	口から選び、	漢字二字で書
	もなるい。		

(ケ) 実直

·(I) 於口 ·(中) 粉鸝

はくり しゅうそう ようかい びもく きんげん			 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	~	= 3 · 3 · 3 / - · 3 ·	 びもく	

問々、次の(ツ)~(ソ)が対義語の組合せになるようにしたい。口の中 に後の読みの候補の中から適したものを選んで、それを漢字で答え なれい。

(シ) 繋 ビー□ 散

(ス) 貫徹―口折

(七) 下落—□曹

(ソ) 更生―口落

【ルシ ←ひ おみ ま 〈ソ ダ】

問ら、次の (ア) ~ (ウ) の傍線部の読みをひらがなで、(エ) ~ (カ) のひらがなを選手とひらがなで、(キ)~(ソ)のカタカナを選手 で書きなさい。

(ア) 繋える

(イ) 未曽有の出来事

(ウ) 雑青の海

(エ) 暴利をむさぼる

(オ) ららやましい

(カ) あきらめる

(十) 解碎十三口勺

(ク) よきハンリョ

(ケ) フキミ 運転

(コ) フョウ 家族

(ヤ) 全セ<u>ツッソセ</u>

(ツ) <u>トソツョレ</u>梅�

(ス) コウトウで注意

(ン) <u> アチ</u> 被害者

100 華

	() ₹		计算	精番号	(<u>.</u>	_)	出·	名 ()		
1	٦	200-	つかん	(~)	7	2 %	でになる	-	(N)) Ţ	召し上がる					
恒	H	ご覧にか	ę 10.			ҡ	が存金					お白しになる				
$= 3 \ 0$	+	ご覧にす	(V)	7	お目に掛ける (キ)					いただく (ロ)						
$(\times 15)$	T	頂戴する (ケ)					华皿	に掛かる			ÿ	存じ上げる				
2 点	Y	(拝聴する(伺う・承る)					\$ 10°		-	ン	参る					
1 1 地	1	ilill ro				0	#+				6	れる				
1 0	4	おくつゃ	らしつかし が)			9) ## 				
$\times 1 0 =$	<u>(C)</u>	いまや												·		
1 点×	₩,	<u></u>			(1	S A				Y.C.		Υ				
111	Θ	0		(a) ×			© O			49		× @		×		
祇	9	0		(0		∞	×		9		×	9	0		
10			一帳	× =	•		3 44.4									
囙	1	しのほど	ろ」 は	6 K	必要な椀	曲#	変現で	、もん。 さ	€ 40 f	かがば	142	: 予 必 暋 :	はな	266, 16		
												ど生徒会	1東3	がご説明をい		
	-	たします	~ 6 k	′ .	よろしく	な層	\ <u></u>	一一年第	今日	だせん	<u>`</u>					
	2	「個の±	及が厚		は慣用	何な	5 6 K	、 撮ぐ	(幣化	to 10	ことはド	/他・	ない。正しく		
														、「面の皮が		
		世こ」は	はあま	60.	好ましく	24 3	*表明	みなので、	「經	度が、	₩S.	や「葎	【啉】	などの表現		
		に替えて	ب م م	(. ~ °												

囙	3	Γ	お帰りにな	ره <i>ب</i> ر	ッち	ました] t	 ਰ 	Γ <i>3</i> ς	帰りに	にな	167	2 0 <u>2</u>	ک ^{ر ح}	一種	敬語	に動き	数の	助動詞「礼
		10	る」がくっついて出来ている二重数語である。簡素化の観点から、「お帰りにな																
祇			た」と言う		-	_							•			•			
10		光	生を「身内	2]	Ŋ	する場	√ □ ±	ু ′	٦ م	る扉り	だな	4 <i>1</i> 01	せ	光:	₩,	で高め	アレ	₩ ×2	ノので、「帰
11	_	+	ました」と					· 											
2	4	けて「ご尽力」と言うべき。												「ご」を付					
X																			
屯																			
2	53	1							,	•									
		1																	らにして作
																			は「お求め
		1							工器	光しな	よお	めに	**************************************	<u>۲</u> ۷	(G)		₹ <i>₩</i> }	一個,	にして しお
		长:	めになれま	g 40	`] .	と言う	され	υ°											
五	\bigcirc		Н	••••			0	H (m) H											
乓	<u>4</u>	H (6) H (6) H																	
10		24点×で (回) 。																	
14	-	K / H					 [ウ	Γ _			2	Н	 	<u>-</u>		7	4€
		-		\square			-	\Box		<u> </u>				,,	\perp	 I		'` <u> </u>	
る南	3	A	誤 魁	川		<u></u>	+	聯	誤					1	監	~~~	1-	业	
13	4	4	輺瘷			実直	п		秋龗 烈日					÷	一			老 闥	
	വ	?		Ĕ.	К	類	<u></u>	- -	4	***		丰	ン		個	H H	₫		
	9	ト な える					~	イ なが心						カ ころじょ			フィン		
		Н	貪る				ャ						提	誰める					
		+	松 龍			:	7								ケの臨見			·	
2		П	扶養				Ŧ		疾走				Ÿ		理	温			
		К	口賦				4			整 福	á				7		拉	数	